

大分大学医学部 入学者受け入れの方針（ＡＰ：アドミッション・ポリシー）

基本理念

医と看護に関する最新の学術を教育・研究し、高度の医学及び看護学の知識並びに技術、そしてこれらを支える高い倫理観と豊かな教養・人間性を備えた医師或いは看護師・保健師、更には医学、看護学研究者を養成し、これら学問の進歩、国民の健康の維持増進、医療・保健を中心に地域や国際社会の福祉に寄与することが基本理念です。

教育の目標

＜医学科＞

患者の立場を理解した全人的医療を行い、豊かな教養と人間性、高度の学識、問題解決能力、生涯学習能力及び国際的視野を備えた医師や研究者を養成します。

＜看護学科＞

人々が心身共に健康な生活を営めるよう、適切な看護を行うことができる専門的知識と技術の修得を促し、看護学の発展と地域住民の保健・医療・福祉の向上、ひいては国際社会への貢献ができる、豊かな人間性を備えた人材を養成します。

求める学生像

＜医学科＞

- 1 医師として人の健康と福祉及び科学の進歩に貢献したいという確固たる決意を持っている人
- 2 患者の痛みを分かち合い、患者に対する思いやりに満ちた温かい心を正しく体得しようとする志を持っている人
- 3 日進月歩の医学・医療に対応する知識と技術を修得するため、たゆまぬ努力と地道な研鑽を重ねることができる持続力と忍耐力を持ち合わせている人
- 4 他者の意見を良く聞き、協調して物ごとを進めることができる社会性とコミュニケーション能力を備えている人

＜看護学科＞

- 1 看護を通して社会に貢献しようとする意志と、他者の喜び、苦しみを分かち合える温かい心を持っている人
- 2 日進月歩の医療及び激動する社会の変化に対応しうる知識と技術の修得のため、たゆまぬ努力と自己研鑽（生涯学習）を重ねる人
- 3 国の内外を問わず、社会に起こっている問題に関心を持ち、それに対して自分の考えが述べられるような教養を備えている人
- 4 何ごとにも積極性を持ち、多くの人と交流ができる社会性を備えている人

入学者選抜の基本方針

前述の「求める学生像」にふさわしい学生を選抜するために、医学科では一般入試とアドミッション・オフィス入試を、看護学科では一般入試と推薦入試を実施し、それぞれの選抜の趣旨に従って、多様な観点から受験者の学力や資質を評価しています。また、医学科では医学以外の大学在学者・卒業者を対象に2年次編入学を、看護学科では社会人を対象とした入試や、看護系短期大学・専修学校の卒業者等を対象とした3年次編入学を実施しています。

各選抜試験で重視する観点<医学科>

入試 区分		検査項目	学力の3要素			求める学生像			
			知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性・コミュニケーション力	医師になる確固たる決意を有する	思いやりに満ちた温かい心を有する	努力する持続力と忍耐力を有する	協調性・社会性を有する
一般入試	前期日程	大学入試センター試験	○	○					
		個別学力検査（筆記）	○	○					
		個別学力検査（個人面接）		○	○	○	○	○	
A O 入 試		大学入試センター試験	○	○					
		個別学力検査（個人面接）		○	○	○	○	○	
		個別学力検査（グループディスカッション）		○	○				○

各選抜試験で重視する観点<看護学科>

入試 区分		検査項目	学力の3要素			求める学生像			
			知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性・コミュニケーション力	強い意志と温かい心を有する	努力と自己研鑽を重ねる	問題意識を持ち教養を備えている	社会性を有する
一般入試	前期日程	大学入試センター試験	○	○					
		個別学力検査（小論文）	○	○					
	後期日程	大学入試センター試験	○	○					
		個別学力検査（個人面接）		○	○	○	○	○	
推薦入試		個別学力検査（小論文）	○	○					
		個別学力検査（個人面接）		○	○	○	○	○	
		個別学力検査（グループディスカッション）		○	○			○	○

・一般入試

《医学科前期日程》

一般入試では、高等学校等での教科面における学習の達成度をみるため、大学入試センター試験は5教科7科目を課しています。個別学力検査では、前期日程において、理科（物理基礎・物理、化学基礎・化学、生物基礎・生物から2科目選択）、数学、英語の3教科の学力を測るとともに、面接によりコミュニケーション能力・学習意欲・倫理観等、受験者の素養を評価します。その際、高等学校等の調査書を参考資料とします。

《看護学科前期日程・後期日程》

一般入試では、高等学校での教科面における学習の達成度をみるため、大学入試センター試験については5教科5科目を課しています。また、個別学力検査については、前期日程では小論文を課すことにより、論理的思考力・表現力・読解力・看護学を学ぶための適性等を評価します。後期日程では面接によりコミュニケーション能力・学習意欲・倫理観等を評価します。

・アドミッション・オフィス入試（AO入試）

《医学科》

AO入試は、自己推薦による入試であり、本学部アドミッション・ポリシーに掲げた求める学生像について、学力のみで選抜するものとは異なり、丁寧な面接により適性等を評価し選抜します。一般入試と同じく大学入試センター試験は、高等学校での教科面における学習の達成度をみるため、5教科7科目を課しています。面接では、個人面接とグループディスカッションを行い、医学を学ぶための適性・コミュニケーション能力・学習意欲・リーダーシップ・協調性・独創性等を評価します。また、自己推薦書、調査書及び特別活動に関する調査書から、志願者がどのような高校生活を送ってきたかを、課外活動やボランティア活動、資格等を中心に評価します。

・推薦入試

《看護学科》

推薦入試では、大学入試センター試験を免除し、小論文と面接を課しています。小論文では、理解力・統合力・思考力・表現力・独創性・論理性等を評価します。面接では、個人面接とグループディスカッションを行い、看護学を学ぶための適性・コミュニケーション能力・学習意欲・自己理解力・リーダーシップ・協調性等を評価します。その際、調査書、推薦書及び自己推薦書を参考資料とします。

・社会人入試

《看護学科》

社会人入試では、社会人としての経験を看護の分野に生かしてゆくことのできる有能な人材を受け入れるため、大学入試センター試験を免除し、小論文と面接を課しています。小論文では、理解力・統合力・思考力・表現力・独創性・論理性等を評価します。面接では、個人面接とグループディスカッションを行い、看護学を学ぶための適性・コミュニケーション能力・学習意欲・自己理解力・リーダーシップ・協調性等を評価します。

・2年次編入学

《医学科》

2年次編入学では、多様な専門能力、明確な問題意識や高い問題解決能力を有する人材並びに地域医療の場で活躍できる人材を受け入れるため、次のような3段階による選抜方法を実施しています。第1次選抜では小論文を含む書類審査を、第2次選抜では生命科学に関する総合問題と英語の学力審査を、第3次選抜では個人面接と課題発表形式を取り入れたグループディスカッションを行います。

・3年次編入学

《看護学科》

短期大学の看護系学科及び看護系専修学校の卒業者等に、看護に対する専門能力及び指導能力をより高める機会を提供することを目的として、3年次への編入学を実施し、英語と総合問題と面接を課しています。総合問題では、専門基礎科目並びに専門科目に関する基礎知識・問題解決能力・統合能力を測り、面接では、コミュニケーション能力・学習意欲・倫理観等を評価します。

高等学校等の段階で修得すべき知識・能力

医学・医療を学ぶには、十分な基礎学力に加えて幅広い教養と他者への共感性、倫理性、社会的常識を備えていることが不可欠です。医学部の教育は、高等学校教育全科にわたって以下に掲げる基礎的な知識、技能、思考力、体力等をバランスよく身につけていることを前提として行なわれます。合格時に不足している項目については、入学までに確実に修得することが必要です。

・一般入試，推薦入試

〈医学科前期日程〉

国語：他者の考え・気持ちを理解し，自分の考え・気持ちを伝える十分な読解力と文章力，論理的思考力，コミュニケーション能力を磨くことが必要です。

地理歴史，公民：各科目の基礎的知識，社会的常識と思考力を身につけていることが必要です。

数学：理系数学（数学Ⅲ・数学Bの範囲まで）の知識，応用力と数理的思考力を身につけていることが必要です。

理科：物理基礎・物理，化学基礎・化学，生物基礎・生物の知識と理学的思考力を身につけていることが必要です。

外国語（英語）：国際的視野に立つ思考力，外国語文献を読解し，外国語で発表する基礎的語学力を身につけていることが必要です。

保健体育：健康と体力を維持・管理する基礎的知識と技能が必要で

す。

〈看護学科前期日程・後期日程・推薦入試〉

国語：他者の考え・気持ちを理解し，自分の考え・気持ちを伝える十分な読解力と文章力，論理的思考力，コミュニケーション能力を磨くことが必要です。

地理歴史，公民：社会科学的な基礎知識と思考力を身につけていることが必要です。

数学：数学Ⅰ又は数学Ⅱの基礎的知識，応用力と数理的思考力を身につけていることが必要です。

理科：物理基礎・物理，化学基礎・化学，生物基礎・生物の知識と理学的思考力を身につけていることが必要です。

外国語（英語）：国際的視野に立つ思考力，会話力を身につけていることが必要です。

保健体育：健康と体力を維持・管理する基礎的知識と技能が必要で

す。

・AO入試

〈医学科〉

国語：他者の考え・気持ちを理解し，自分の考え・気持ちを伝える十分な読解力と文章力，論理的思考力，コミュニケーション能力を磨くことが必要です。

地理歴史，公民：各科目の基礎的知識，社会的常識と思考力を身につけていることが必要です。

数学：理系数学（数学Ⅲ・数学Bの範囲まで）の知識，応用力と数理的思考力を身につけていることが必要です。

理科：物理基礎・物理，化学基礎・化学，生物基礎・生物の知識と理学的思考力を身につけていることが必要です。

外国語（英語）：国際的視野に立つ思考力，外国語文献を読解し，外国語で発表する基礎的語学力を身につけていることが必要です。

保健体育：健康と体力を維持・管理する基礎的知識と技能が必要で